

公共交通に関わると、次々と謎にぶち当たり、  
全然上手くいっていないことに気づく。

# 「運賃設定にまつわる固定概念」

も謎の一つ

皆さんも色々と思うところ、ありませんか？

# ここが変だよニッポンの運賃

公共交通に関わると次々と謎にぶち当たり、全然上手くいっていないことに気づく。皆さんも色々思いませんか？

## ■ 独立採算ベースで公金投入が例外なまま

- ・赤字なのに「総括原価・適正な利潤」ベースという原則なき運賃設定
- ・限界と有識者は全員言うのになぜか抜けられない独立採算ベース
- ・公金で激安のコミバスと、赤字が叩かれ高額な民間バスが並んで走る
- ・地方大都市では独立採算ありきでなし崩し的に値上げ

## ■ 官製ワープア

- ・運転手不足という名の賃金不足
- ・地方毎にブレブレ、都市部で割を食うブロック単価
- ・輸送量150を超えると国補助が貰えず都市交通が低サービスに甘んじる
- ・都市圏の協議の場が実質無い

## ■ 利用者目線での不条理

- ・初乗りを乗換ごとにとられる
- ・JRより遅くて高い地方私鉄、鉄道より遅くて高いバス
- ・対距離という供給目線、遠回りで高く取られることも

## ■ 定期・サブスク

- ・通勤定期は毎日乗らないと元が取れない
- ・学生定期は事業者が身銭を切る
- ・敬老パスも事業者が身銭を切ることも
- ・敬老パスや高齢者向けデマンドは激安、中高生は正規運賃
- ・形骸化している運賃だけ規制して割引は野放し

➡ こういう疑問・課題を解消もできる場にしていきたい